

映画復元学研究

研究年度・期間：平成21年度

研究ディレクター：太田 米男
(映像学科 教授)

共同研究者：豊原 正智
(芸術計画学科 教授)

志村 哲
(音楽学科 准教授)

学外共同研究者：松本 夏樹
(芸術計画学科 非常勤講師)

森脇 清隆
(京都府京都文化博物館学芸課 主任学芸員)

坂本 曠一
(演奏学科 教授)

旭堂 南陵
(芸術計画学科 客員教授)

中島 貞夫
(NPO 法人京都映画倶楽部 理事長)

須佐見 成
(株MAGICAウエストフィルム事業部 常務取締役・部長)

犬伏 雅一
(芸術計画学科 教授)

宮島 正弘
(映像学科 客員教授)

安井 喜雄
(ブライネット映画資料図書館：神戸映画資料館代表)

寺井 隆敏
(株：クリエステッチ 代表取締役)

吉川 幸夫
(映像学科 教授)

上倉 庸敬
(大阪大学文学部 教授)

ジョアン・R・バナデイ
(ロチェスター大学 (アメリカ) Japanese & Film Dept. 准教授)

遠藤 賢治
(キャラクター造形学科 教授)

石原 香絵
(NPO 法人映画保存協会 理事長)

芸術系大学としての本学の特性を生かした復元作業や技術研修を含む「映画復元学」の学術的な体系化をめざす目的でこの研究を始めた。本学で「映画復元学」を立ち上げることには幾つかの点で他大学より適した環境と意義を持つと考えている。まず、本学の映像教育が映画フィルムを用いた「創作」を主体としており、重複する技術の集積とノウハウを持っていること。また、創作面だけでなく、アーカイブまでも網羅することで、映像教育の一貫性が図れること。さらに映画復元によって映画の歴史的な認識と映像教材を充実させ、何よりも映画復元に関しては他大学にない実績を持っていること。これらの点を踏まえ、この研究を3年計画としてスタートさせた。

これまで進めてきた「映画復元プロジェクト」による映画フィルムの収集と復元、保存は、本学の映像教材コレクションの充実を図るだけでなく、700本近い玩具映画フィルムを復元することによって、あらゆる劣化症状に対応できるノウハウと知識を高める上で、わが国の映画修復技術向上に一役を担ってきたと言える。また短い映像の断片ではあるが、無声映画再発掘と歴史的映画の消滅を救い、少なからず初期日本映画史の再考に貢献できたと自負している。この間「玩具映画プロジェクト (TOY FILM PROJECT)」のホームページを立ち上げ、OUAテレビによる「おもちゃ映画」の動画配信の実現によって、収集映像の活用と広報の役割を果たしてきた。これは学内外の研究者への情報公開であり、また題名不詳作品に関する情報収集や指導も受け、特に映像配信は漸く本プロジェクトが広く認知される有力な機会となっている。

本年度は、まずフィルム復元と保存の歴史的アプローチ、内外のアーカイブや教育施設の調査、具体的な作業フローと学術的な視点や実務的な側面についての研究を第1のテーマとしていた。この情報集積は、「映画の復元と保存に関するワークショップ」を提案することで押し進めている。恒例となりつつある「映画の復元と保存に関するワークショップ」は、作業現場の専門技術者の人材育成を目的に始めたが、第4回目となり、映画会社や映画関連団体の関係者

や博物館学芸員、大学の先生方の参加を得て、情報交換の場になりつつある。その点では、今回のテーマである「映画復元学」への様々な専門家からのアプローチとして、多様な研究課題を提供されることになった。今年度のワークショップでは、映画撮影者からの提言として「日本の撮影現場ではデジタル化が進んでいるが、デジタル化の最前線に行くアメリカが最も映画フィルムでの保存に熱心であり、施策も充実させ、取り組みも最も進んでいる」との発表があり、博物館の学芸員からは、地域におけるアーカイブの現状や問題点が明確にされ、国立フィルムセンターの研究者からは、国の映画保存に関する取り組みの紹介とアメリカ映画アカデミー協会が発表した「デジタルでの保存は、フィルム保存より11倍の費用が係る」と試算されたことが紹介された。映画会社からの発表は、文化的な価値よりも営利的な価値が重視され、DVD化に向けて、採算を考えた原版保存と修復復元が欠かせないと発表は、民間や地域での映画復元の取り組みに現実の厳しさを教わることとなった。また、国際フィルム・アーカイブ連盟 (FIAF) のサマースクール (ワークショップ) に参加した映画保存協会員からは、欧米での映画復元の取り組みと具体的な人材教育の実例が紹介された。今回の目玉というべき発表は、文化庁の専門官によって、現在わが国が直面している映画保存の現実と、政権交代による施策の変更によって、復元の費用確保は厳しくなると予想されることが説明された。これらの発表自体が、われらの「映画復元学」構築のための諸課題を様々な観点から提示された形となり、大いに参考になった。

今年の特出すべき玩具映画の復元例としては、山中貞雄監督の「鼠小僧次郎吉・道中の巻」である。今年山中監督の生誕百年という記念すべき年であることで、新聞やテレビ取材を受けた。この映画に関しては、京都府京都文化博物館と国立フィルムセンターでの山中貞雄特集での上映に参加した。30秒ほどの短い映像でありながら新聞の1面に取り上げられたことは、20代で夭折し、残存する映画が3本しかない天才山中貞雄作品の発見が如何に要望されているかを反映している。この取材を機に、これまでの映画復元プロジェクトの紹介という形で、在阪の新聞各社の取材を受けることになったが、これも本「映画復元研究」の成果が漸く現れたと考えている。また、旭堂南陵氏の活弁と星空楽団の伴奏で、ワッハ上方での「玩具映画と無声映画の会」上映会は、3月末に玩具映画の紹介に続き、10月には2回目で、映画「荒木又右衛門 (荒木伊賀越・三十六番斬り)」(1930年、悪麗之助監督作品)の上映会として活動を続けている。

これらの研究成果を踏まえ、来年度は京都映画祭の年であり、活発にアピールし、またデジタル修復も含め本学らしい「映画復元学」をめざして、研究を進めてゆきたいと考えている。

ちゃんばら（時代劇）

- 1  「中山安兵衛」2008年8月1日～2008年9月1日
- 2  「薩南総動員」2008年8月1日～2008年9月1日
- 3  「血染の十字架」2008年8月1日～2008年9月15日
- 4  「まぼろし峠・江戸の巻」2008年8月1日～2008年9月15日
- 5  「月形半平太」2008年9月1日～2008年10月1日
- 6  「花火」2008年9月1日～2008年10月1日
- 7  「清水次郎長・ドクロ篇」2008年9月15日～2008年10月15日



「御家人桜」2008年9月15日～2008年10月15日



「お好み安兵衛・花婿の巻」2008年10月1日～2008年11月1日



「奥方お藤の方」2008年10月1日～2008年11月1日



「忍術真田十勇士」2008年10月15日～2008年11月15日



題名不詳（渡し場の茶屋）2008年10月15日～2008年11月15日



「紋三郎の秀」2008年11月1日～2008年12月1日



「血煙高田の馬場」2008年11月1日～2008年12月1日



「雪の渡り鳥」2008年11月15日～2008年12月15日

- 16  「仇討選手」2008年11月15日～2008年12月15日
- 17  「元禄快拳・大忠臣蔵」2008年12月1日～2009年1月15日
- 18  題名不詳（芸者の座敷踊り）2008年12月1日～2009年1月15日
- 19  「実録忠臣蔵（帝キネ）」2008年12月15日～2009年2月1日
- 20  「京に上った退屈男」2008年12月15日～2009年2月1日
- 21  「国定忠治」2009年1月15日～2009年2月15日
- 22  「暗討ち」2009年1月15日～2009年2月15日
- 23  「神変麁香猫」2009年2月1日～2009年3月1日



「投げ節弥之」2009年2月1日～2009年3月1日



「大菩薩峠・甲源一刀流」2009年2月15日～2009年3月15日



「八百蔵吉」2009年2月15日～2009年3月15日



題名不詳（中山安兵衛？）2009年3月1日～2009年4月1日



「栗山大膳」2009年3月1日～2009年4月1日



「二宮金次郎」2009年3月15日～2009年4月15日



「荒木又右衛門 春季特作品」2009年3月15日～2009年4月15日



「家賃と娘と鬻浪人」2009年4月1日～2009年5月1日

- 32  「剣を越えて」 2009年4月1日～2009年5月1日
- 33  「平手造酒」 2009年4月15日～2009年5月15日
- 34  「狂へる名君」 2009年4月15日～2009年5月15日
- 35  「一心太助」 2009年5月1日～2009年6月1日
- 36  「鞍馬天狗 復讐篇」 2009年5月1日～2009年6月1日
- 37  「大検劇・髪」 2009年5月15日～2009年6月15日
- 38  「謎の人形師」 2009年5月15日～2009年6月15日
- 39  「江戸情炎史」 2009年6月1日～2009年7月1日



40

「三味線武士」2009年6月1日～2009年7月1日



41

「御用船」2009年6月15日～2009年7月15日



42

「エノケンの森の石松」2009年6月15日～2009年7月15日



43

「宮本武蔵」2009年7月1日～2009年8月1日



44

題名不詳（岡引の銀蔵）2009年7月1日～2009年8月1日



45

「夢現三百年往来」2009年7月15日～2009年9月1日



46

題名不詳（頭巾の立ち回り）2009年7月15日～2009年9月1日



47

「月形半平太」2009年8月1日～2009年9月15日

- 48  「大政小政」2009年8月1日～2009年9月15日
- 49  「加賀見山 + 槍持街道」2009年9月1日～2009年10月1日
- 50  「文武太平記」2009年9月1日～2009年10月1日
- 51  「源三郎異変」2009年9月15日～2009年10月15日
- 52  題名不詳（子供を連れてくる）2009年9月15日～2009年10月15日
- 53  題名不詳（松之助の侠客）2009年10月1日～2009年11月1日
- 54  「暎の母」2009年10月1日～2009年11月1日
- 55  「丹下左膳・日光の巻」2009年10月15日～2009年11月15日



56

題名不詳（橋の上で）2009年10月15日～2009年11月15日



57

「浪人の群」2009年11月1日～2009年12月1日



58

題名不詳（女に助けられ）2009年11月1日～2009年12月1日



59

「次郎長一番斬り 追分三五郎」2009年11月15日～2009年12月15日



60

「丹下左膳・第二篇」2009年11月15日～2009年12月15日



61

「赤穂浪士一番槍」2009年12月1日～2010年1月15日



62

題名不詳（宴会中に呼びに来る）2009年12月1日～2010年1月15日



63

「燃える渦巻」2009年12月15日～2010年2月1日

64



「続大岡政談・魔像解決篇」2009年12月15日～2010年2月1日

国産アニメーション

1



「お化寺（全一卷）」2008年8月1日～2008年9月1日

2



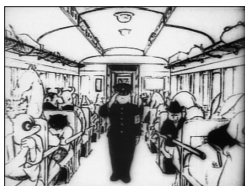
「豪快太郎世界漫遊記」2008年8月1日～2008年9月15日

3



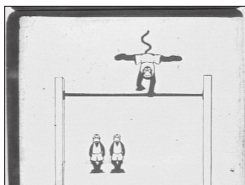
「空の桃太郎（全一卷）」2008年8月1日～2008年9月15日

4



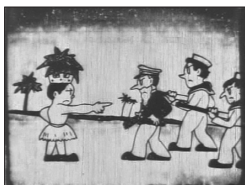
「太郎さんの汽車」2008年9月1日～2008年10月1日

5

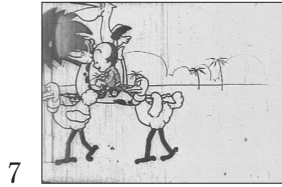


「動物器械体操」2008年8月1日～2008年9月15日

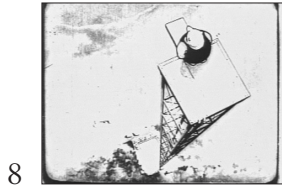
6



「冒険ダン吉・重砲連隊の巻」2008年9月1日～2008年10月1日



「猛獣天国」2008年9月15日～2008年10月15日



「動物運動会2水泳跳込・白熊/河馬」2008年10月1日～2008年11月1日



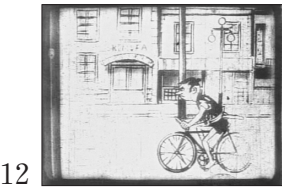
「のらくろ鬼中尉とミッキー・芝居騒動」2008年10月1日～2008年11月1日



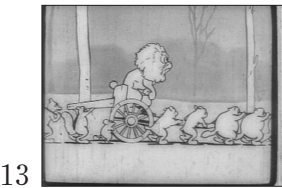
「金太郎〈第二巻〉」2008年10月15日～2008年11月15日



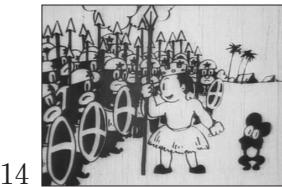
「火星飛行」2008年11月1日～2008年12月1日



「砂煙高田馬場」2008年11月15日～2008年12月15日

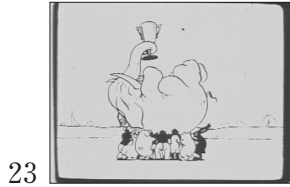


「豚平と猿吉」2008年12月1日～2009年1月15日



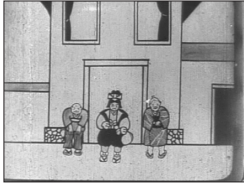
「冒険ダン吉・外人征伐」2008年12月1日～2009年1月15日

- 15  「日の丸旗之助・大捕物の巻」2008年12月15日～2009年2月1日
- 16  「漫画祭り」2009年1月15日～2009年2月15日
- 17  「天晴れガレ助」2009年1月15日～2009年2月15日
- 18  「忍術チビスケ」2009年2月1日～2009年3月1日
- 19  「唯野凡児・東京見物」2009年2月15日～2009年3月15日
- 20  「かちかち山」2009年3月1日～2009年4月1日
- 21  「近藤勇と凸ちゃん」2009年3月1日～2009年4月1日
- 22  「凸ちゃんの忍術くらべ」2009年3月15日～2009年4月15日



23

「動物オリンピック」2009年4月1日～2009年5月1日



24

「桃太郎 / 鬼ヶ島鬼退治」2009年4月15日～2009年5月15日



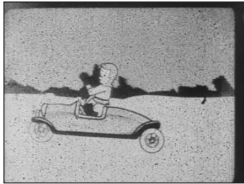
25

「正ちゃんの動物地獄」2009年5月1日～2009年6月1日



26

「日の丸旗之助・化物屋敷」2009年5月15日～2009年6月15日



27

「底抜けドンチャン」2009年6月1日～2009年7月1日



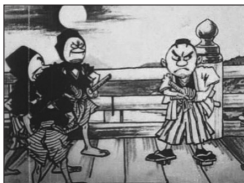
28

「冒険ダン吉・歓迎野球大会」2009年6月15日～2009年7月15日



29

「満州事変漫画・馬賊大征伐」2009年7月1日～2009年8月1日



30

「桂小五郎と凸坊」2009年7月15日～2009年9月1日



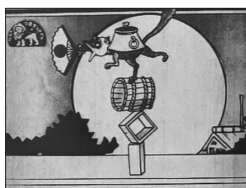
31 「金太郎・足柄山」 2009年7月15日～2009年9月1日



32 「一寸法師」 2009年8月1日～2009年9月15日



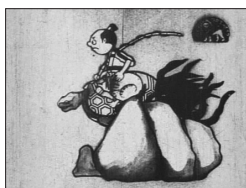
33 「チビ助捕物帳」 2009年9月1日～2009年10月1日



34 「文福茶釜」 2009年10月1日～2009年11月1日



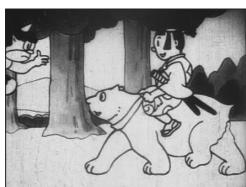
35 「底抜ドン助・仇討道中双六」 2009年10月1日～2009年11月1日



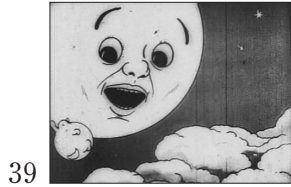
36 「浦島太郎」 2009年10月15日～2009年11月15日



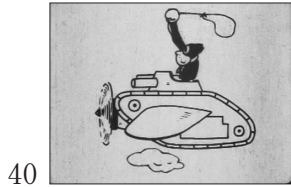
37 「花咲翁」 2009年10月15日～2009年11月15日



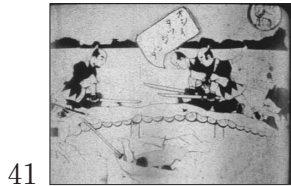
38 「大力太郎の武者無茶修行」 2009年11月1日～2009年12月1日



「お伽のお爺さん」2009年12月1日～2010年1月15日



「のらくろ鬼中尉・非常呼集の巻」2009年12月1日～2010年1月15日

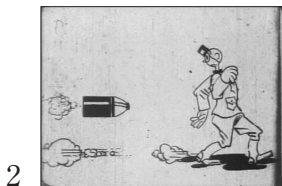


「忠臣蔵討入 第二巻」2009年12月15日～2010年2月1日

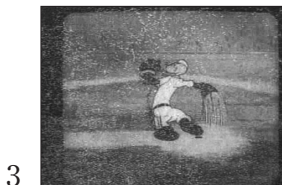
海外アニメーション



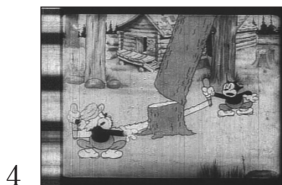
「ベティ・ブーブ 鏡の国訪問」2008年11月1日～2008年12月1日



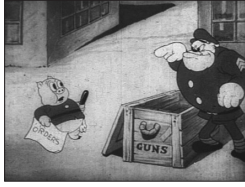
「ハッピー・フリガン・従軍の巻」2008年12月15日～2009年2月1日



「ポパイ怪投手」2009年5月1日～2009年6月1日



題名不詳 (OSSO 木こり) 2009年5月15日～2009年6月15日



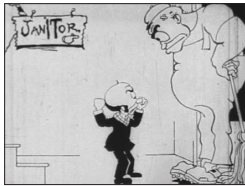
5

「ブル君の脱線航空兵」2009年9月15日～2009年10月15日



6

「モンキーの無敵艦隊」2009年9月15日～2009年10月15日



7

「凸坊とビルディング」2009年11月15日～2009年12月15日

実写、その他



1

「大紐育市2」2008年9月15日～2008年10月15日



2

「助けて呉れ、ライオンだ！ワニだ！」2008年10月15日～2008年11月15日



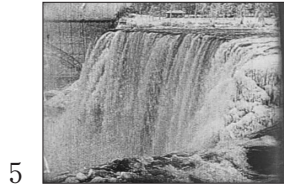
3

「護国の鬼 古賀連隊長」2008年11月15日～2008年12月15日



4

題名不詳（列車の内外）2009年2月1日～2009年3月1日



「ナイヤガラ瀑布」2009年2月15日～2009年3月15日



「Butler's Baby」2009年3月15日～2009年4月15日



「The Secret Kingdom (後)」2009年4月1日～2009年5月1日



題名不詳 (トラックの空爆) 2009年4月15日～2009年5月15日



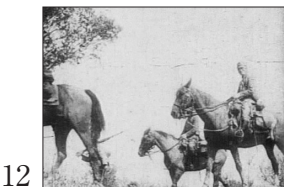
題名不詳 (船火事) 2009年6月1日～2009年7月1日



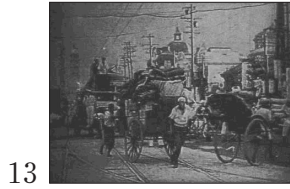
「鹿・かも鹿・花鹿」2009年7月1日～2009年8月1日



題名不詳 (野球を声援) 2009年7月1日～2009年8月1日



「暁の決死隊」2009年8月1日～2009年9月1日



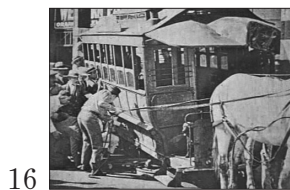
「関東大震災（記録）」2009年9月1日～2009年10月1日



「大和橿原神宮御参拝」2009年9月15日～2009年10月15日



「天晴れ三段跳び」2009年11月15日～2009年12月15日



「スピーデー・ロイド」2009年12月15日～2010年2月1日